

多摩産材 を活用した にぎわい施設整備の支援

補助対象経費の
1/2以内
(上限5,000万円)
を補助

京至あそびの森 HUGHUG



nonowa 武蔵小金井
ムサコガーデン

詳細は裏面またはWebサイトをご確認ください。

にぎわい施設で目立つ 多摩産材推進事業

終日多くの人が集まり、誰でも利用できる民間事業者が運営する施設（にぎわい施設）での、多摩産材の利用を支援します。

目立つ形で多摩産材を利用し、より多くの目に触れることで、多摩産材のPR及び利用拡大に繋がっていきます。

支援内容

-  **対象事業** 多摩産材を目立つ形で使った内装や外装の木質化、什器等の整備
-  **対象施設** 東京都内に所在し、終日多くの人が集まり、誰でも利用できる民間事業者が運営する施設（にぎわい施設）
-  **補助金額** 補助対象経費の2分の1以内（上限5,000万円）

※本事業は東京都と契約を結んで、(公財)東京都農林水産振興財団が運営しています。



にぎわい施設で目立つ 多摩産材推進事業



🎯 対象事業

多摩産材を目立つ形で使った内装や外装の木質化、
什器等の整備

🎯 対象施設

応募対象者が運営し、東京都内に所在する民間の施設で、
人が多く集まり、誰でも利用できる商業施設等の
にぎわい施設

🎯 募集条件

右記①～⑦のすべてを
満たすこと

- ① 施設の利用者が原則として制限されないこと
- ② 施設において多摩産材が目立つ形で利用されていること
- ③ 施設の利用者に対し、多摩産材利用の旨を発信すること
- ④ 整備完了後も木材の良さや、森林の大切さをPRする取組みを実施すること
- ⑤ 施設利用者数が年間10万人以上であるか、又はそう見込めること
- ⑥ 補助金申請額が1,000万円以上(補助対象経費が2,000万円以上)であること
- ⑦ 施設の延べ床面積が200㎡以上であること
- ⑧ 多摩産材を表面の仕上げ材に使用する床・壁・天井等の延べ面積が20㎡以上、又は
仕上げ材及び木製什器等に使用する多摩産材の材積が1㎡以上のいずれか一方に該当すること

🎯 事業者決定までの流れ



🎯 事業の特色

- 工事の着工及び竣工が来年度以降の事業、工期が数年かかる事業でも申込みが可能です。(ただし、令和5年度末までの竣工及び事業費支払い完了が必須)
- すでに全体または一部について契約を締結している場合や、着工している場合でも、補助金交付が認められる場合がありますので、ご相談ください。

🌲🌲🌲 東京の木・多摩産材

東京の森林は、地域材である「東京の木・多摩産材」の供給に加え、水や大気の浄化、二酸化炭素の吸収や災害の防止等の機能を持っています。
この多面的機能を十分に発揮していくには、伐採・利用・植栽・保育という森林の循環継続が必要であり、特に多摩産材の利用拡大が欠かせません。

申請をご検討の方は、[Webサイト](#)にて
「募集期間」「応募方法」「必要書類」「審査方法」に
関する詳細を必ずご確認ください。

東京都農林水産振興財団 にぎわい

検索



歩行者
JR青梅線「西立川」駅より徒歩7分

バス
JR中央線「立川」駅南口より西武バス「立川駅北口行き」10分「農業試験場前」下車

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

登録番号(30)57



育てます豊かな食とみどりの東京
公益財団法人 **東京都農林水産振興財団**
Tokyo Development Foundation for Agriculture, Forestry and Fisheries

〒190-0013 東京都立川市富士見町3-8-1 公益財団法人東京都農林水産振興財団 森の事業課
Tel 042-528-0641 Fax 042-528-0619 Email nigiwai@tdfaff.com

木の街並み創出事業のご案内

お問合せは
東京都産業労働局農林水産部森林課 03-5320-4855
東京都農林水産振興財団森の事業課 042-528-0641

- ▶ 外壁、外構に木材を用いることで、大消費地である東京において、木の良さや木を使うことの大切さを継続的に普及PRし、多摩産材をはじめとする国産木材の利用拡大を図るとともに森林整備の促進につなげていきます。
- ▶ 軽く遮蔽性に優れた木材の特性を生かしてブロック塀を木塀に改築するなど、建築物の外壁や外構に広く木材の利用を進めていきます。

- 事業概要 外壁、外構に多摩産材をはじめとした国産木材を使用した場合、設置費を補助します。
- 対象施設 木材利用のPR効果が期待できる民間建築物（オフィスビル、商業施設等が対象）
- 対象物 建築物の外壁、外構（木塀、門扉、パーゴラ、ベンチ、デッキ等）
都民の目に触れる箇所が対象となります。
- 補助内容 補助対象物への国産木材の使用（多摩産材を3割以上使用すること）
補助率 1/2 補助金額の上限 3千万円/施設（下限 5百万円）
- 事業期間 平成31年度～令和5年度

【活用事例（イメージ）】

板塀



外壁



デッキ

